

# 手稲の史跡



**山男** 面白いなあ。先生、もっとほかにはないの？ 教えて、教えて！

**先生** むむっ、山男くんがこんなに熱心なのは先生初めて見たぞ！ ようし、次は自然に目を向けてみよう。

**山男** お願いしま〜す！

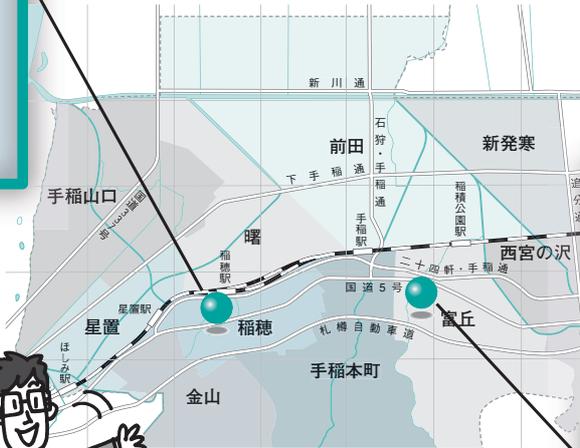
シッテル先生は、「自生スズラン群生地のある富丘西公園」や「稲穂の夫婦松」のことを教えました。

※このほかにも、建物は残っていませんが、旧軽川駅舎や光風館温泉、日本石油北海道製油所、北日本飛行学校（飛行場）の跡地のほか、開拓記念碑、慰霊碑など、手稲にはまだまだ多くの史跡などがあります。



## 稲穂の夫婦松 (稲穂2条6丁目)

明治17年に広島県から入植した池田秋三郎氏が、アカマツとクロマツを入植の記念に植えました。推定樹齢は、124年。昭和60年に札幌市の保存樹木に指定されています。



## 富丘西公園 (富丘4条5丁目)

昔の富丘は、国道5号から手稲山のすそまで「自生スズラン群生地」が広がっていました。スズラン狩りに訪れる人で行列ができたそうです。今も富丘西公園で5月下旬から6月初旬まで観察することができます。



**山男** いやあ、先生。手稲にはたくさん歴史があるんだね。

**先生** そうだね。当時の建物や史跡などから、私たちは手稲の歴史を知ることができるね。でも、もっと大事なことは歴史を通して、昔の人たちの苦労や積み重ねてきた努力を知ることだよ。山男くん、これからも手稲のことをたくさん学ぼうね！

**山男** 先生、わかりました！

**山男** くん、よかったですね。さあ、みなさんも天気の良い日には、私たちのふるさと「ていね」の歴史や史跡を探しに出掛けませんか。もしかしたら、山男くんに会えるかもしれませんね。

※区民のページ「手稲8ページ」で、区民セミナー「自慢ができる手稲の歴史」のお知らせをしています。ぜひお申し込みください。

## 手稲山男くんの ていね▲れきしクイズ

「手稲」という地名は、アイヌ語の「テイネ・イ」からつけられました。その意味は？

1. あたたかいところ
2. まごの手
3. ぬれているところ
4. 稲を刈る手

※クイズの答えは、今月の特集の中に書いてあります。よ〜く読んでみつけてね！山男より



## クイズの応募方法

**対象先** 区内にお住まいの方。  
はがきにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・広報さっぽろ区民のページに対するご意見、ご感想などを記入の上、下記までご応募ください。

〒006-8612

札幌市手稲区前田1条11丁目  
手稲区役所総務企画課広聴係  
「山男くんのクイズ」係

**締め切り** 7月19日(土)の消印まで有効。

正解者の中から、抽選で30人に、共通ウィズユーカード(1,100円分)を差し上げます。当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。なお、クイズの答えは8月号に掲載します。